

京都丹波の食の恵みで「養生弁当」を開発

～9月23日、「京都丹波グリーン・ハーベスト・フェス」でお披露目・販売～

- 京都府では、京都丹波の豊かな食の魅力に「養生」という価値を掛け合わせ、健康的な食や観光等を総合的に提案・発信する取組を進めています。
- 9月23日、地元の飲食事業者や大学と連携して開発した「養生弁当」を、府立丹波自然公園でお披露目・販売しますので、周知と取材をお願いします。

1 「養生弁当」とは

養生研究の第一人者である明治国際医療大学（南丹市）の伊藤和憲教授（いとうかずのり別添プロフィール参照）の監修のもと、季節や体調に合わせて心と身体を整える「養生」の考え方を取り入れ、「地産地消×養生」をテーマに京都丹波の旬の食材や季節の恵みを取り入れた弁当

2 お披露目販売

（1）日時 令和8年9月23日（水・祝）10時～16時

（2）場所 府立丹波自然運動公園（船井郡京丹波町曾根崩下代 110-7）

※同日同所で開催する「京都丹波グリーン・ハーベスト・フェス」内で販売
（第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波 関連イベント）

3 販売事業者 ※詳細は別紙一覧のとおり

事業者	商品名
御料理 玉川楼（亀岡市）	亀岡牛カツ巻き寿司
◆TOCCO&Co.（亀岡市）	京都丹波養生ガパオライス
八田農園（亀岡市）	亀岡のおもてなし養生弁当
◆園部町つつじの会（南丹市）	つつじの養生巻き寿司
◆八光館（南丹市）	亀岡牛のステーキ弁当
◆道の駅 京丹波味夢の里（京丹波町）	秋の養生弁当
◆kiwa spoon（京丹波町）	季節のご褒美・養生ランチ Box
two moon Junction（京丹波町）	Junction 養生オムライス
まごころサービスあい愛（京丹波町）	まごころ養生弁当

※表中の◆のある5事業者がフェス内において数量限定で販売します。

4 その他

「養生弁当」の開発に合わせて、京都丹波における「養生」の取組を広く発信していくためのロゴマークを制作しました。



【本報道発表に関するお問合せ】

南丹広域振興局農林商工部農商工連携・推進課

課長

うりゅう
瓜生

TEL 0771-22-0133



「養生弁当」一覧

	商品名(事業者)	販売場所	写真	商品の紹介
亀岡市	亀岡牛カツ巻き寿司 (玉川楼)	玉川楼（亀岡市安町90）など		京都丹波を代表する亀岡牛を贅沢なカツにして巻き寿司に。良質なたんぱく質を手軽に味わえる、玉川楼の人気メニューです。
	京都丹波養生ガパオライス (TOCCO & Co.)	TOCCO & Co. (亀岡市追分町谷筋25-31)		京都丹波で育てたホーリーバジル(ガパオ)と大豆ミート、丹波産野菜を使用し、みりんや醤油で和風味に仕上げました。身体に優しい養生ガパオライスとしてアレンジしています。
	亀岡のおもてなし養生弁当 (八田農園)	アトリオ ガレリア店（亀岡市余部町宝久保1-1）		自家栽培野菜を中心に、五味五色を意識して手づくりした養生弁当。煮物など昔ながらの惣菜に、農家ならではの食の知恵を詰め込みました。
南丹市	つつじの養生巻き寿司 (園部町つつじの会)	道の駅「京都新光悦村」 (南丹市園部町曾我谷縄手15-3)		園部町特産の温心米に山椒を混ぜ込み、京都丹波の旬野菜を巻き寿司にしました。地域の食材と季節感を楽しめる養生メニューです。
	亀岡牛のステーキ弁当 (八光館)	八光館（南丹市八木町八木河原31-4）		亀岡牛を主役に、季節の食材を織り交ぜた料亭仕立てのステーキ弁当。旬を味わうという養生の考え方を一折に表現しました。
京丹波町	秋の養生弁当 (道の駅「京丹波味夢の里」)	道の駅「京丹波味夢の里」 (船井郡京丹波町曾根深シノ65-1)		テーマは「潤いの補給」。旬の野菜や食材を取り入れ、秋の乾燥に着目して仕上げた、四季を通じて展開する養生弁当です。
	季節のご褒美・養生ランチBox (kiwa spoon)	kiwa spoon (船井郡京丹波町安井南48)		京丹波の旬野菜を彩り豊かに盛り込み、季節の恵みを味わえるランチBox。里山の自然が育んだ食材のおいしさを楽しめます。
	Junction養生オムライス (two moon Junction)	two moon Junction（船井郡京丹波町妙楽寺石原8-1）		地元産野菜を取り入れた洋食ベースの養生弁当。フレンチの技法を生かし、野菜をおいしく味わえる一品に仕上げました。
	まごころ養生弁当 (まごころサービスあい愛)	まごころサービスあい愛（船井郡京丹波町角下大田43-2）※配食サービス		旬の野菜をふんだんに使用した手づくり弁当。配食サービスで培った経験を生かし、毎日でも食べたくなる親しみやすい味わいです。

伊藤和憲教授プロフィール

ふりがな	イトウ カズノリ	年齢	
お名前	伊藤和憲	53 歳 (R8. 7. 25 現在)	
所属・役職等	・ 明治国際医療大学 鍼灸学部 学部長・教授 大学院鍼灸学研究科 研究科長 地域産学官連携センター長 ・ 京都府南丹市文化観光大使 ・ 京都府鍼灸師会 副会長		
略歴	2002 年 明治鍼灸大学 大学院 博士課程修了 2002 年 明治鍼灸大学 鍼灸学部 臨床鍼灸学教室 助手 2008 年 University of Toronto (Canada), Research Fellow 2009 年 明治国際医療大学 鍼灸学部 臨床鍼灸学教室 講師 2011 年 明治国際医療大学 鍼灸学部 臨床鍼灸学教室 准教授 大阪大学 医学部 生体機能補完医学講座 特任研究員 2015 年 明治国際医療大学 鍼灸学部 臨床鍼灸学教室 教授 2017 年 明治国際医療大学 附属鍼灸センター長（鍼灸臨床部長） 2019 年 明治国際医療大学 鍼灸学部 学部長・鍼灸学講座 教授 明治国際医療大学 大学院鍼灸学研究科 大学院研究科長・教授		
現在の仕事や活動について	○明治国際医療大学にて、はり師・きゅう師の育成や研究にあたりとともに、東洋医学の視点を取り入れた健康管理である「養生」を広める活動に力を入れており、地域住民の健康寿命の延伸や well-being の向上に力を入れている。 ○さらに、健康寿命の延伸や well-being の向上には、個人の健康管理だけでは難しいところが多く、地域全体（コミュニティ）で解決していく必要があることから、地域に養生という四季に応じた伝統習慣を基盤とした考えを浸透させることで「住むだけで健康になる街づくり」を進めるとともに、それらを活用したウェルネスツーリズムを実現することで、地域経済の活性を目指している。		